






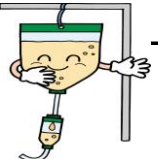




〈人工肛門造設術を受ける患者さんへ〉

入院中のおおまかなスケジュールです。

手術が決まったら		手術前日(〃)	手術当日(〃)		1日目	2~6日目	7日目	8~13日	14日
説明	☆手術について説明いたします	☆麻酔医から麻酔について 問診と説明があります	手術に行く前 ☆看護師から本日の 予定を説明致します	手術が終わったら ☆主治医からご家族に手術結果を お話します			がんばりましょう！ 		☆退院予定
	・用意して頂くもの ・大まかなスケジュール ・全身麻酔について ・歯科受診の確認 ☆禁煙して頂きます	☆主治医からご本人、ご家族に手術について お話します(手術同意書を提出して頂きます) ☆障害者手帳交付についてご家族と共に ケースワーカーから話を聞きます						☆歯科受診	
検査	☆血液検査、心電図 ☆胸腹部写真 ☆腎機能検査、肺機能検査				☆胸腹部写真 ☆血液検査		☆血液検査		☆血液検査
処置	☆体重測定 	☆手術部位の除毛をします ☆お臍をきれいにします ☆ストーマ(人工肛門)の 位置決めの印をつけます ☆弾性ストッキングの サイズ合わせをします	☆朝7時頃坐薬(下剤)を 入れます ☆手術衣に着替え 点滴を始めます ☆装飾品 義歯(ブリッジ等含む) 湿布 コンタクト 補聴器を外します ☆ベットで手術室へ 入ります	☆酸素マスクを付けます → ☆心電図モニターを付けます → ☆足にマッサージの器械が付いてきます → ☆深呼吸をし、なるべく痰を出します ☆背中に痛み止めのチューブが 入ってきます ☆尿の管が入ってきます ☆創部ガーゼが汚れたら交換します ☆ストーマに袋をつけてきます →	☆4回/日検温 します ☆朝8時に外しま ☆回診時外します ☆朝外します	☆体重測定	☆2回/日 検温 【看護師から指導】 ★パンフレット使用 ・日常生活の注意 ・パウチの注文のしかた	☆体重測定	☆体重測定
		準備するもの ・手袋 ・ビニール袋 ・ウェットティッシュ ・はさみ ・油性赤マジック			☆痛み具合を麻酔医が お聞きし状態によって抜きます ☆背中中の管が抜けたら 尿の管も抜きます ※その後は尿を ためます ☆退院向けストーマ 装具を検討します	☆人工肛門の扱いや、ストーマ装具の交換練習をします ☆傷は創傷被覆剤を貼っています。抜糸も不要です。			
点滴 注射 薬	☆常用薬の確認をいたします	☆夜、下剤を飲みます	☆点滴を始めます(夜も続きます)						
食事	☆低残渣食が出ます	 ※21時~絶飲食となります		動く事が腸の回復 を早めます。	水分可になります	☆食事開始となります 1日ごとに(流動食、5分粥、全粥、常食)へと 変わっていきます			
安静	自由		☆ベット上で足を立てたり体の向きを 変えたりできます		☆始めは大変ですがゆっくり歩いてみましょう！ 《頑張るほど、回復が良いですよ》				
清潔	☆入浴できます	☆除毛後入浴、洗髪をします	☆朝、洗面・歯磨きを します		☆蒸しタオルで 体を拭きます	☆傷の状態により、許可があれば入浴できます			
備考	☆トライボール(呼吸練習)を 頑張りましょう			☆ナースステーション前の 回復室に入ります 	☆状態により、もとの部屋に戻ります ☆トライボールの本番です！ 肺炎予防のため深呼吸をし、痰を出すように 頑張りましょう！		☆食事、排便の調整が とれたらそろそろ 退院です。 頑張りましょう！		

私たちは、最良の状態で手術が受けられ、また、手術後は順調に回復し安心して退院して頂けるようお手伝いさせていただきます。
ご質問などありましたら、遠慮なくお話し下さい！
盛岡市立病院 6階病棟 外科チーム